



10・9・11 (土)
南NEWS NO28

12ブロック4年生大会

6月20日 七国小学校

試合のめあて：声を出す、絶対に諦めない、コンパクトサッカーをする。

(第1試合) 対陶鎔元八 0-1 前半0-0

ここ数週間の練習試合はこの日のために！

このところ手応えを感じつつあるコンパクトサッカーの成果を試す最高の舞台として、12ブロック4年生大会のトーナメントにて陶鎔元八FCに挑みました。前半立ち上がりから平山君が右サイドを、小林君、赤田君のコンビが左サイドをドリブルで攻め上がります。3分、谷口君が中央からランウイズザボールで右サイドを攻め上がりますが惜しくもコーナー。尚も5分、中央から左サイドに切れ込んだ小笠原君が素晴らしいクロス小林君に送りますが、得点にはつながりません。

コンパクトサッカーでは前線からプレッシャーをかけ続け、相手に大きく蹴らせないようにしないと、一発で裏に通されカウンターとなってしまいます。陶鎔元八も大きく蹴り出すことでどんどん裏を狙ってきます。しばらくはコンパクト対カウターの(どちらかと言えば攻められる)時間帯が続きますが、センターバック小山君が攻守に貢献。ゴール前のピンチを防いだかと思ったら、前半終了間際には右サイドまで駆け上がり鋭いシュートを放つなど、今日も存在感を示していました。

後半もコンパクトサッカーへの集中を切らさないこと。スペースへのドリブルを心がけて送り出します。開始早々に阿部君が相手ゴール斜め45°の絶好の位置からシュートを放ちますが惜しくも外れ、更に谷口君から平山君へと攻めの形を作りますが途中で止められ、一進一退が続きます。その間、隙を狙っては小林君がシュートを放つなど、攻撃の形は作れているのだけど…。9分、相手選手に左サイドを突破され、ゴールキーパー高橋君、小笠原君らDFがゴール前で必死に守りますが、11分にゴールを許してしまいます。

13分、ゴールキックからうまく抜け出した小林君がシュートを放ちますが惜しくも得点には至らず。最後終了間際に小山君が再度右サイドを切り込みますが、相手の攻守にあい逆にカウンター、防ぎきったところでタイムアップとなりました。



日本対オランダのように惜しい試合でした。各人がコンパクトサッカーを頭に、高い守備意識を持って戦っていたと思います。但し詰めが遅れる場面もあり、相手に大きく蹴り出されカウターの機会を与えてしまっていたのは今後修正すべき点。攻撃面ではラスト1ターンで決定的というシーンでことごとく相手に当ててしまう。受け手が声を出した所にパスを出すべきところを焦って考えなしに蹴り出してしまふ。といった部分が目につきました。とはいえ、ここ数カ月での4年生の進化には目を見張るものがある事も確か。これから秋季リーグまでにどこまでレベルアップ出来るかが本当に楽しみです。
by 谷口コーチ

(第2試合) 対高尾 1-1 前半0-0 得点小林君

高尾SCのサイド攻撃に南イレブンは苦戦する中でもFW平山君とMF阿部君のワンツー、MF阿部君からFW小林君へのスルーパス、MF濱野君のファンタジスタなドリブル、DF谷口君のマッシュアップ、F小笠原君のドラックバックターンなど、とても素晴らしい技が出て前半は0-0。

後半もMF松宮君のクロス、DF西川君のアタッキング、DF鶴田君の鋭いアプローチ、MF森久保君のスクリーン、GK高橋君のパンチングセーブなどのとても良いプレーがあり互角の戦いでした。

DF陣のほんの少し集中力が切れた所をシュートを打たれ失点。しかし南イレブンはあきらめないでMF阿部君がFW平山君、小林君にボールをつなげるが、相手のファール覚悟のディフェンスに阻止される。

残り時間1分でパワープレーにでたMF赤田君のロングパスを平山君が受けドリブルで相手DF2人をおかわして逆サイドに走りこんだ小林君にパスを出し落ち着いてシュート！ゴール同点。ここで試合終了の笛。

惜しくも12ブロック大会の予選を突破する事は出来ませんでした。内容はとても良く相手のチームよりもドリブル(技)はとても良かったと思います。敗因は1人1人の「絶対に勝つ！」という気持ちと、果敢にゴールを狙う気持ちが弱かった事だと思います。

失敗を恐れずにドリブル、シュートをチャレンジしてみよう。GANBA!

by 阿部コーチ

久しぶりに観た4年生の試合、これからの可能性を実感することができました。サッカーでのGAMBARIを学校生活に生かし、毎日を充実させていけば素晴らしいチームになることは確実です。とても楽しみです。午後練にも出られるときは積極的に参加しましょう。by 南のアンパンマン

ジュニアユース ミニ合宿 9月11日・12日

今日、明日と2日間、ジュニアユースが文化大で練習、野猿峠の大学セミナーハウスでの宿泊研修の合宿をします。

矢上も毎年参加して1年生を相手に寺子屋を実施しています。今年のテーマは“なぜ4、学ぶのか”です。パネルシアターを使ってテーマについて考え、新聞記事の切り抜きをみんなで読み合わせをして更に考えを深めるという内容です。

森山良子さんの『さとうきび畑』を聴いてもらい、歌の作者・寺島尚彦さん、森山さんの想いについて考えることでも学びを深めてほしいと願っています。

サッカーだけでなく、農業体験もする中で、様々なことについて自分の考えをもち、行動する人になってほしいと願う松田ジュニアユース監督、江川・安東・佐藤・田中・磯村・五味コーチ、スタッフのみなさんの想いが基本にある合宿です。厳しさの中にも楽しさがあり充実した2日間です。覗いてみませんか。 矢上

